

## 【保護者の一日保育者体験実施概要】

### ふたば保育所（仁淀川町）



「♪ぶりん〜♪」砂遊びで、お母さんも童心にかえています。（1歳児 ひよこ組）



お父さんって、紙芝居よむのうまいんだあ。  
みんな、真剣に聞いています。（5歳児らいおん組）

タイムテーブル	
7:30頃	（ 9:00 までに） 子どもと一緒に登所 〇〇〇組へ 午前中の活動の補助
11:15頃	配膳手伝い・給食試食 （ご飯だけを持って来て下さい。）
12:20頃	絵本の読み聞かせ 午睡（寝かしつけ）
13:30頃	職員との座談会（ティータイム） 午後の活動の補助・おやつ試食
15:30頃	帰りのつどいで修了証授与 アンケート記入のお願い
16:00頃	一緒に降所



「こうやって、つくるがよ〜」と、お母さんと一緒に粘土遊び。お母さんも楽しそうです。（3歳児うさぎ組）

#### ◎参加した保護者の感想

- ・家に居るとどうしても「～しながら」の育児になるのですが、今日みたいに子どもとじっくり向き合える時間を持たせて頂けてうれしく思いました。子どもたちも、生活のリズムがしっかりできていて、ただ、感心することばかりでした。家でも、こうあってほしいなと思った程でした。子どもも保育園で頑張っているのだなど、改めてわかり、多少のわがままは、今までよりは目に見えそうな気がします。
- ・子どもと沢山遊べて楽しかったです。先生の大変さがわかり勉強になりました。もっと早くこのような体験を試みたかったです。給食も子どもの食べやすい大きさにカットされており、美味しかったです。

#### ◎お迎えした保育者・園の感想

事業を検討する際、保護者の方から、積極的な意見や思いが伝わり、どのようになるか不安もあったが、保護者と保育所側の前向きな思いで始めることができ良かった。

一日保育所で子どもと過ごすことで、子どもに対してや、保育所生活に対して不安を持っておられた保護者の方も、安心して帰られる様子を見て、保育所側の、子どもに対する思いをわかってもらえたように思った。

担任との面談ではなく、職員と保護者の座談会という形をとることで、複数の保育士の話を保護者が聞くことができ、より安心できたと思う。

保育士間では、特に身構えるということではなく普段の保育をすることで、より一層職員間の連携、共通の理解ができていった。